

6-2

Department of Management Systems

経営情報学科

情報フロンティア学部 経営情報学科の卒業の認定に関する方針

大学で定めた卒業認定の要件を受けて、経営情報学科が示す以下の知識及び能力を有する者に学士(情報学)の学位を授与する。
(各記号の説明はWEBに記載・各記号は科目のシラバス内「学科教育目標」として記載しています)

基礎教育部：A～H

A 自己啓発・自己管理能力 B 多様な価値観の理解と倫理的判断能力 C 外国語コミュニケーション能力 D 現象のモデル化と分析能力、論理的思考能力
E 図形コミュニケーション能力 F 基礎的な実験能力 G 問題発見・問題解決能力 H コンピュータリテラシー

専門教育課程：I～P

I 修学基礎力 J 情報デザイン基礎力 K マーケティング能力 L マネジメント基礎能力 M 財務会計基礎能力 N ビジネス応用実践能力
O プロジェクト遂行能力 P 進路計画能力

教育目標

高度に情報化した現代の国際競争社会では、マネジメント・スキルと情報技術の双方の基本的な素養を備えて、実社会に活用できる人材があらゆる分野で求められている。本学科では、①マネジメント能力、②マーケティング能力、③金融能力、④情報通信能力を修得し、4分野融合に基づく社会に有益なビジネスを新しく立ち上げて、そのビジネスと組織を効率的に管理する知識や方法、さらに、それらを実現するための基盤であるマネジメント・スキルと情報技術によってビジネスを通じた社会課題の解決を実現する人材を育成する。

課程区分	科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業に必要な最低単位数					
		1期前学期	2期後学期	3期前学期	4期後学期	5期前学期	6期後学期	7期前学期	8期後学期	必修	選択	課程共通			
修学基礎教育課程	人間形成基礎科目	修学基礎	▶修学基礎 A ②	▶修学基礎 B ②							4	—	—		
		技術者倫理			▶技術者と持続可能社会 ②		▶科学技術者倫理 ②				4	—	—		
		人文社会科学・外国語		■日本文学の世界 ② ■人間と哲学 ② ■法と社会 ② ■経済と社会 ②	■日本語(日本と日本人) A ① ■日本語(日本と日本人) B ① ■こころのはたらき ② ■グローバル社会(ヨーロッパ) ② ■グローバル社会(アジア) ② ■芸術へのアプローチ ②	※1	■日本国憲法 ② ■韓国語入門 ② ■国際関係論 ② ■危機管理論 ②					2	4	※2	
		生涯スポーツ	▶健康・体力づくり ①	▶生涯スポーツ演習 ①								2	—	—	
		人間と自然	▶人間と自然									合格が卒業要件	—	—	
	生涯学習	□生涯学習特別講義		□指定放送大学科目							—	—			
英語教育課程	英語科目	英語	■イングリッシュピックス1 ② ■イングリッシュピックス3 ② ■イングリッシュピックス5 ②	■イングリッシュピックス2 ② ■イングリッシュピックス4 ② ■ビジネスコミュニケーション1 ②	■イングリッシュピックス3 ② ■ビジネスコミュニケーション2 ② ■ビジネスコミュニケーション2 ②	■イングリッシュピックス4 ② ■ビジネスコミュニケーション1 ② ■イングリッシュピックス4 ②	基礎 初級(案1) 初級(案2) 中級(案1) 中級(案2) 中級(案3)	「修学のための学力診断(英語)」の結果から、学生の学習に適したレベル設定(基礎、初級、中級)を実施します。					8	※2	
			■TOEIC初級 ② ■TOEIC中級 ② ■インテンシブイングリッシュ ②			■アカデミックリーディング1 ② ■ライティングベーシック ② ■STEMイングリッシュ ②	■アカデミックリーディング2 ② ■アカデミックプレゼンテーション ② ■イングリッシュセミナー ②	■アカデミックリーディング1 ② ■ライティングベーシック ② ■STEMイングリッシュ ②							
数理・DS・AI教育課程	数理基礎科目	数理基礎	▶線形代数 I ② ▶情報のための数学 ④ ▶基礎情報数理 ②	□線形代数 II ② □情報数理 A ② ▶A I 基礎 ① ▶データサイエンス基礎 I ①	□アドバンス情報数理 A ② □基礎化学 ② □基礎物理 ② □基礎生物 ②	□情報数理 B ② □アドバンス数理 B ② □技術者のための統計 ②							11	4	
PD基礎教育課程	基礎実技科目	基礎実技	▶プロジェクトデザイン入門(実験) ② ▶ICT入門 ① ▶データサイエンス入門 ①	▶プロジェクトデザイン I ② □グローバルPD ②	▶プロジェクトデザイン II ②	▶プロジェクトデザイン実践(実験) ②							10	—	
専門教育課程	専門科目	専門科目	▶情報フロンティア大意(経営情報) ① ▶Webデザイン ② ▶経営学入門 ② ▶データアナリティクス入門 ②	▶I Tシステム基礎 ② ▶プログラミング基礎 ② ▶経営戦略と組織 ② ▶企業会計基礎 ②	▶マーケティング基礎 ② ▶統計学 I ② ▶戦略会計入門 ② ▶イノベーションマネジメント ② ▶会計情報とビジネス法規 ② □ロジカルシンキング ② □データベースマネジメント ②	□Webプログラミング ② □統計学 II ② □キャリア構築論 ② □数理マネジメント ② □システムモデリング ② □経営分析 ② □マーケティング戦略 ② □戦略会計応用 ②	▶経営情報専門実験・演習 A ③ □インダストリアルエンジニアリング ② □コーポレートファイナンス ② □SDGs基礎 ② □先進プログラミング ② □アルゴリズムとデータ構造 ② □ビジネスアナリティクス ②	▶経営情報専門実験・演習 B ③ □マーケティング実践 ② □SDGs実践 ② □グローバルリーダーシップ実践 ② □原価管理 ② □企業価値評価とESG ② □アカデミックリーディング ② □データサイエンス実践 ② □システム思考 ② □先進プログラミング応用 ②				60	※2		
		専門プロジェクト科目												9	—
	その他						□進路セミナー I ①	□進路セミナー II ①							

▶ 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目

○付数字は単位数を表す。

※1：ゾーンの科目は学科によって開講学期が異なるので注意すること。

※2：「課程共通」は、「人文社会科学・外国語」、「生涯学習」、「英語」、「数理基礎」、「基礎実技」、「専門科目」の科目群の中から、6単位を修得すること。

合計

124

カリキュラムガイド

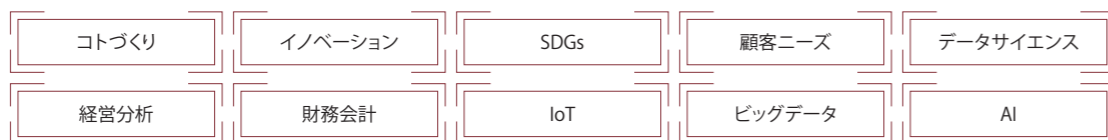
詳細は次ページへ

6-2

Department of Management Systems

経営情報学科 [専門教育課程]

キーワード



科目群の主な学習・教育目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
	1期 前学期	2期 後学期	3期 前学期	4期 後学期	5期 前学期	6期 後学期	7期 前学期	8期 後学期
修学基礎力 情報フロンティア学部および経営情報学科で何を学ぶか、経営情報とは何かの概念を得る。また、経営情報学科プログラムの学習・教育目標を把握し、自ら履修計画および学習計画を立案できる。	▶情報フロンティア大意(経営情報) ①							
マネジメント能力 データサイエンスの基礎的な手法を習得するとともに、事業のマネジメントに関する広範な知識と一般原則を理解できる。特に、SDGs(持続可能な開発目標)などグローバルな視点から、事業のありかたについての視点を持つことができる。	▶データアナリティクス入門 ② ▶経営学入門 ②	▶経営戦略と組織 ②	▶統計学Ⅰ ②	□統計学Ⅱ ②	□ビジネスアナリティクス ②	□データサイエンス実践 ② □アカデミックリーディング ②		
マーケティング能力 顧客ニーズを起点とするマーケティングの用語と考え方を理解した上で、ビッグデータによる市場動向を把握する手法、およびそれを解析する手法を習得するとともに、実際の社会事例において、それらの手法を活用した分析と提案ができる。			□ロジカルシンキング ② ▶イノベーションマネジメント ②	□数理マネジメント ② □キャリア構築論 ②	□インダストリアルエンジニアリング ② □SDGs基礎 ②	□グローバルリーダーシップ実践 ② □SDGs実践 ② □マーケティング実践 ②		
金融能力 経営状態を表現するための会計および資金の調達と運用・投資を行うためのファイナンスに関する知識を修得することにより、財務諸表を見てケース企業の経営状態を把握すること、さらには資本調達計画の立案など、お金に関する意思決定をすることができる。		▶企業会計基礎 ②	▶会計情報とビジネス法規 ② ▶戦略会計入門 ②	□経営分析 ② □戦略会計応用 ②	□コーポレートファイナンス ②	□企業価値評価とESG ② □原価管理 ②		
情報通信能力 情報技術を活用するために、コンピュータ、データベース、インターネットとそのサービスに関する基礎知識を習得するとともに、複雑な事象やシステムのモデル化技法と解決技法を習得する。これらの知識・技法を用いて、課題解決のためにIT活用に関する提案や、ITシステムの設計とプログラミングを行うことができる。	▶Webデザイン ②	▶プログラミング基礎 ② ▶ITシステム基礎 ②	□データベースマネジメント ②	□Webプログラミング ② □システムモデリング ②	□先進プログラミング ② □アルゴリズムとデータ構造 ②	□先進プログラミング応用 ② □システム思考 ②		
ビジネス応用・プロジェクト遂行の能力 ビジネス上のさまざまな問題に対して、問題解決の過程に基づき解決案を創出し成果を得ることができる。また理論的なアイデアを具体的な計画やレポートで明確に表現することができ、そのアイデアの有効性を実証するための調査や実施項目を計画し、実行に移して成果を上げ、以上のすべてを適切に説明することができる。	●プロジェクトデザイン入門(実験) ②	●プロジェクトデザインⅠ ②	●プロジェクトデザインⅡ ②	●プロジェクトデザイン実践(実験) ②	▶経営情報専門実験・演習 A ③	▶経営情報専門実験・演習 B ③		
キャリアデザイン能力 ビジネス業界の動向や就職環境などを把握して、自らの適性と希望に応じた将来の進路を展望し、自らの進むべき方向を決定できる。					□進路セミナーⅠ ①	□進路セミナーⅡ ①		

学ぶ領域

- ① マネジメント
人・モノ・金の全体最適化を実現することで、社会課題解決により理想的な状況を生み出す。
- ② マーケティング
人々が持つ潜在的なニーズを掘り起こし、技術と結びつける。
- ③ 金融
お金の流れを物事の原動力、実態を映し出す鏡として捉え、活用する。
- ④ 情報通信
IoT、ビッグデータ、AIによる新しいモノ・コトを創り出し、活用する。

専門教育課程

カリキュラムガイド